

杉田元宜名誉教授年譜抄

- 1905年 8月 父杉田平四郎 母はやの2男として父の任地熊本県八代町で生れる
- 1919年 高知県師範学校附属小学校卒業
高知県立第一中学校入学
- 1921年 甲南中学校に転入
- 1926年 甲南高等学校(理科 乙)卒業
東大理学部物理学科入学
- 1929年 東大理学部物理学科卒業
逓信省電気試験所研究員
- 1934年 9月 海軍機関学校教官
- 1941年 8月 海軍機関学校退官
小林理学研究所員
- 1944年 9月 東京商科大学工業経営専門部講師
- 1945年 3月 東京産業大学工業経営専門部教授
- 4月 津田塾専門学校講師(1951年3月まで)
- 1949年 6月 一橋大学教授(経済学部)
一橋大学東京商科大学商学専門部教授兼務(1951年学制改革による廃止まで)
- 9月 理学博士(京都大学)“過渡的現象の熱力学”(1950年岩波科学文献抄)
- 1953年 4月 一橋大学社会学部教授 経済学部兼務
明治大学講師(工学研究科 物性論担当)現在にいたる
- 1956年 9月 一橋大学東京商科大学教授兼務(1962年旧制廃止まで)
- 1959年 4月 甲南大学講師(経営理学科 現代技術論担当 集中講義)現在にいたる
- 1961年 7月 アメリカ合衆国 カナダへ出張(3ヶ月)
第4回医用電子国際会議(ニューヨーク)及び数理生物学国際会議(ノースカロライナ)出席
- 1965年 8月 ソビエト連邦 オーストリア イタリア フランス 英連邦 西ドイツ デンマークに出張(3ヶ月)
分子生物学国際会議(ナポリ)及び第2回計量生物学国際シンポジウム(西独ヘルゴランド)出席
日本ME学会部会 生体工学研究会長(1967年まで)
- 1967年 ソビエト連邦 スウェーデン 西ドイツ オランダ ベルギー フランス スイス オーストリアに出張
第7回医用電子と生体工学国際会議(ストックホルム)及び第3回計量生物学国際シンポジウム(西独ヘルゴランド)出席

(126)

一橋論叢 第63卷 第1号

1969年 3月

大分大学講師(経済学部 経済工学総論担当 集中講義)
停年退官一橋大学名誉教授